IK結果がギザギザになる

IK結果がギザギザになるときは

コンピュータの処理が　マウスドラッグ操作に付いていけていないことでも起こる

LimitEulにチェックを入れて制限角度付でIKしている場合にも起きやすい

コツとしては

1. ロングタイムラインのオイラーグラフの様子をみながら　ゆっくりどらっぐする
2. 制限角度でこれ以上動かないことに気が付いたら　すぐにマウスドラッグをやめる

これら２点に気を付けるだけで　グラフのギザギザはかなり避けることが出来る

それでもギザギザになるときには　ToolWindowの平滑化ボタンが有効

平滑化したいフレーム範囲を選択しておいてから　平滑化ボタンを押す

例えば

フィルターの種類にガウシアン　フィルター数に１１位を指定して実行すれば　かなりギザギザは解消される

平滑化は何度も実行するとそれだけ効果がある